

宮本しゅうじnews

参議院議員 宮本 周司

MIYAMOTO SHUJI REPORT

能登のチカラと、愛する“ふるさと”を取り戻す!

能登半島地震

あれから一年が経ちました。能登や石川県のために、出来ること・やらなければいけないことを必死に取り組んできました。

最初の一ヶ月は、情報が重複したり、時間差で届くことで災害対策本部が混乱しないよう、県庁幹部へ多様な声や指示が錯綜して災害対応の指揮系統に影響しないよう、県内全ての政党・政治関係者の声を私（自民党県連会長）に集め一元管理することで、必要な支援活動が迅速に実践されるよう専心努力しました。

同時に、現地現場の声を確認しながら、復旧に向けた「なりわい再建」に必要な事業を経済産業省・中小企業庁と相談し、「生活再建」に必要なメニューを国会議員団が連携して首相官邸や自民党本部と調整を重ね、一つひとつ具現化することに一丸となって取り組みました。また、議員になる以前からの師弟関係である防災担当大臣とは、毎日毎晩電話で話し、被災地や被災者にとっての最善を考え続けて行動して参りました。

昨年3月のNHK中継される重要な参議院予算委員会において、石川県を代表して能登半島地震の実情を伝え、政府の取り組みを総理・関係大臣に質し、様々な課題・問題を提起したうえで強く意見し、早期の改善や解決に尽力致しました。能登の創造的復興へ繋げていくために、地域の皆様が望むカタチでの着実な復旧を進めていくべく、これからも全力で取り組みます。



9月には、線状降水帯を含む大雨が奥能登を襲い、公費解体や復旧工事を進める現地現場に再び深刻な被害がもたらされてしまいました。発災直後から、知事や県幹部、国土交通省・農林水産省をはじめとする国や関係機関の幹部と複数回にわたって現地入りし、応急復旧や複雑化する現場対応の着実な実践に努めました。

10月上旬には、全国へ生中継される参議院本会議において、内閣総理大臣に対する代表質問に立ち、地震や大雨による被害が短期間に同じ場所で発生するという、極めて稀な「複合災害」として政府は捉え、機動的に対応すべきであることを強く申し入れました。特に、省庁タテ割りによる弊害や行政手続きの煩雑さを指摘し、いま目の前で困っている能登の人々に対して、何が必要かを最優先に考え、出来ない理由ではなく、出来る方法を示すよう、被災された方々の気持ちを代弁して必死に訴えました。生活や生業を再建することに再び気持ちを向けていただけるよう、あらゆる手段で支え、様々な支援事業が制約なく活用でき、能登半島地震のみならず奥能登豪雨による被害にも対象を拡大させて、柔軟かつ一体的に対応することが必要不可欠であることも強く主張しました。故郷に住み続けたいという住民の思いを守るためにも、これからも皆さんと一緒に頑張ります!

奥能登豪雨





**NOTO,
NOT
ALONE**

能登は、ひとりじゃない




NOTO, NOT ALONE 能登は、ひとりじゃない



宮本 周司 [みやもとしゅうじ] 参議院議員

略歴:

- 昭和46年 3月27日生まれ
- 石川県立金沢泉丘高校 卒業
- 東京経済大学 経済学部 卒業
- 平成12年 株式会社宮本酒造店 代表取締役 就任
- 平成19年 石川県商工会青年部連合会 会長 就任
- 平成21年 全国商工会青年部連合会 第18代会長 就任
- 平成25年 第23回参議院議員通常選挙(比例代表)にて初当選
- 令和元年 第25回参議院議員通常選挙(比例代表)にて2期目当選
- 令和元年 経済産業大臣政務官
- 令和4年 参議院石川県選挙区選出議員補欠選挙(石川県選挙区)にて3回目当選
- 令和4年 財務大臣政務官
- 令和5年 参議院 財政金融委員長
- 令和6年 自由民主党 財務金融部会長

参議院所属委員会:

経済産業委員会・予算委員会・災害対策特別委員会・消費者問題特別委員会



■ 国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館1018号室
TEL: 03-6550-1018 FAX: 03-6551-1018
E-mail: shuji_miyamoto01@sangiin.go.jp

■ 石川県事務所
〒920-8203 石川県金沢市鞍月3-127
AXIS鞍月1-B
TEL: 076-256-5623 FAX: 076-256-5624
E-mail: info@shuji-m.com



Facebook



instagram



ameblo

Carbon Offset Print



— カーボンオフセット印刷 —
この印刷物は、環境省等が運用する「J-クレジット制度」を活用しており、国内のCO2削減事業を支援しています。